

自分で考えて自分で行動する生きる力を

7月9日に学校評議員会を行いました。学校評議員制度とは、学校が、保護者や地域住民等の信頼に応え、家庭や地域と連携協力して一体となって子どもたちの健やかな成長を図っていくための制度です。今年は下記の方に学校評議員をお願いしています。

小山 六良兵衛さん、谷田 耕一さん、池口 善啓さん
三谷 亜紀子さん、上田 哲也さん、土肥 美記さん

学校経営の方針や、1学期の児童の様子をお話して、ご意見をいただきました。

○読書習慣の定着を目指して、次のように取り組んでいる。

①ドロップスさんに毎週木曜日に読み聞かせをしていただいている。

②月に1回読書週間を設定し、その時は職員朝会をなくして教師も一緒に教室で読書している。

③読書週間には、家に本を持ち帰り、家読をするよう勧めている。

④8月はPTAの親子読書月間として、親子での読書に取り組んでいただいている。

しかし、実態として学校ではある程度本を読んでいるものの、家庭でほとんど本を読まない児童は、全体の62.5%いる。社会体育やテレビ・ゲーム・ユーチューブ等のメディアにかかる時間が多いと思われる(テレビやゲームに3時間以上かけている児童は29.2%)。

評議員さんの意見

☆本を読む習慣をつけることは、社会に出てからも大切なこと。子どもの頃に、本をむさぼり読む体験をさせてほしい。

☆音楽に関する本をたくさん読んで、私たちの知らないことまで教えてくれる子もいる。興味のある分野の本をどんどん読ませてほしい。

☆家庭で本を読む時間を意識して作ることが大切。親子で一緒に読んだり、同じ本を読んで感想を言い合ったりすると楽しい。



○遊び・体力づくりを充実させるために、教師も積極的にかかわっている。昨年は若手の教師がかんけりを教えてくれて、1年から6年まで群れて遊ぶ姿が見られた。今年も、学級で竹馬に取り組み、熱中する姿が見られた。不審者対応のために集団下校や教師によるパトロールもしている。地域に帰ってからは、なかなか遊べないというのが実態である。



☆リスクマネジメントのために、大人が敏感になりすぎている。子どもは、遊びから学ぶ。下校のときに寄り道もできないようでは、子どもはいろいろな体験ができない。子どもが安心して下校できるような社会にしていかなければならない。

☆ごんたが、おらんようになった。いじめは、昔も普通にあった。その中で嫌なことを乗り越えていった。自分で考えて、自分で行動するのが、生きる力である。自殺の問題等もあるが、嫌なことを乗り越えてたくましく育ててほしい。

☆学校の仕事が広がりすぎている。あいさつや片付けなどの生活習慣は、本来は家庭で身につけさせるもの。学校は学問を教えるのが仕事である。本来の役割を認識したうえで協力して子どもたちを育ててほしい。

他にもいろいろと有意義な意見をいただきました。いただいた意見を参考にして、今後とも学校・家庭・地域が連携して、子どもたちの健やかな成長を図ってまいります。

夏季休業中の行事予定

	日	曜	行 事		日	曜	行 事
7 月	21	日	PTA 廃品回収 (7:30)	8 月	7	水	キッズ運動教室 (9:00)
	22	月	地区水泳 (~8/9)、陸上 (8:00~9:30)、水泳 (9:45~10:30)		8	木	ごてんまり教室 (9:00)、奈佐節 (19:30~20:30)
	23	火	陸上、水泳、三味線 (13:30~15:00)		9	水	地区水泳最終日
	24	水	陸上 (8:00~9:30)、水泳 (9:45~10:30)		13	火	13~15 日学校閉庁日
	25	木	全校登校日 (水泳記録会)		18	日	PTA 奉仕作業 (7:30)、引き渡し訓練、PTA 本部役員会
	26	金	おはなし広場 (19:30)		19	月	習字教室 (9:30) 奈佐節 (19:30~20:30)
	29	月	陸上 (8:00~9:30)、折り紙教室 (9:30)		22	木	ごてんまり教室 (9:00)、奈佐節 (19:30~20:30)
	30	火	陸上、三味線 (13:30~15:00)		25	日	市民防災訓練
8 月	31	水	折り紙教室 (9:30)	27	火	陸上 (8:00~9:30)	
	1	木	柳まつり (踊り)、「親子読書」(~8/31)、三味線	29	木	陸上 (8:00~9:30)	
	4	日	ラジオ体操統一日 (7:15)	30	金	陸上 (8:00~9:30)	
	5	月	習字教室 (9:30)、奈佐節 (19:30~20:30)				

